



名寄市立大学の新学長に青木 紀氏が就任

平成18年4月開学時より4年間、名寄市立大学の学長を務めてまいりました久保田宏学長が3月末で任期満了により退任されました。

後任には北海道大学大学院教育学研究院教授の青木紀(おさむ)氏(62歳)が新学長として就任します。

青木新学長は「大学の最終責任者として、これまでの経験を生かし、管理運営だけでなく自ら教育・研究に携わりながら最大限の努力をしたい」と就任のあいさつを述べています。



青木 紀(あおき おさむ)
昭和23年1月生 62歳

- 【略歴】昭45.3 静岡大学農学部農学科卒業
- 昭62.1 東北大学農学研究所助手
- 平 1.4 北海道大学教育学部教授
- 平10.10 北海道大学大学院教育学研究院長
同学院長・同学部長
- 平21.5 北海道大学大学院教育学研究院教授



3/6 名寄バイパス(智恵文IC~美深IC)が開通

道北圏と道央圏を結ぶ高速交通ネットワークを形成する名寄バイパスが全面供用開始となりました。

美深IC本線付近上でテープカットが行われ、その後完成した区間の車両の通行が始まりました。

今後、より一層の交通混雑や交通事故の低減、所要時間の短縮、地域医療への貢献、地場産業の活性化など数多くの効果が期待されます。



3/17 名寄市立大学第1期生が卒業を迎える

開学から4年、名寄市立大学保健福祉学部の第1期生131人が卒業の日を迎えました。

平成21年度名寄市立大学卒業証書・学位記授与式が行われ、保健福祉学部・短期大学部合わせて186人が3月末で退任する久保田宏学長より卒業証書と学位記が手渡されました。また、卒業生に対し「気力」という言葉を送り、「これからの歩む人生に何事にも向かうとする気力をもって頑張ってもらいたい」と激励しました。

